

南京航空航天大学

2011 年硕士研究生入学考试初试试题 (A 卷)

科目代码: 624

科目名称: 基础日语

满分: 150 分

注意: 认真阅读答题纸上的注意事项; 所有答案必须写在答题纸上, 写在本试题纸或草稿纸上均无效; 本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回!

一 文字と語彙 A

問題 次の語句の漢字に振り仮名をつけなさい。(0.5 点 × 20 = 10 点)

湿润 ()	殺戮 ()
権化 ()	神像 ()
浅薄 ()	鼻緒 ()
竜巻 ()	発散 ()
墮落 ()	遠音 ()
日参 ()	断片 ()
無粋 ()	微風 ()
狼狽 ()	漸次 ()
洞穴 ()	不忍池 ()
水羊羹 ()	三好達治 ()

問題 次の語句の片仮名の部分を漢字になおしなさい。(1 点 × 20 = 20 点)

秋はシュウカク () の季節だ。どこへ行っても果物の香りがする。
オゴソかな () 成人式で国に役立つ人間になろうと誓った。
海面は所々に波をあげて、セイシ () しているようだ。
叫び声が夜のセイジャク () を破った。
空港のマチアイシツ () で待ち合わせましょう。
小屋も畑も霜のためにシラチャけた () 鈍い狐色だった。
建物を右手のほうへまわると、すぐベツムネ () の離れがある。
裕子はあなたのことを好いていた。シンソコ () 惚れていた。
わが家の屋根が見えてくると、急に気力がオトロえて () しまった。
「目をオオって () 部屋から出てくるように」という指示を受けた。
危ないから、ヤケド () をしないように気をつけてください。
この地球上で、人間とドウショクブツ () が共存しているのである。
死んだ親がタタって () いるのだろうか、置いてあるものがわけもなく倒れている。
こんなことをサイバン () にかけてようとしても、たぶん引き受けてくれる弁護士はいないだろう。
人の持ち物に勝手に触ったりするのはいけないと、小さいときから親にシツケられた () のだ。
これは風紀をミダす () ことだから、厳しく処罰しなければならない。
ちょっと変に見えるかもしれないが、彼ドクジ () のやり方なんだ。
あれはおじいさんがタンセイ () して栽培した胡蝶蘭である。

家の前はナハナバタケ（ ）が一面に広がっている。

工業や商業が発達した現在、はたけをタガヤす（ ）若者が少なくなった。

二 文法

問題 次の語群から適当な傾向を表す表現を選び、_____に入れて文を完成しなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。一つの言葉は1回使うこと。
(1点×10=10点)

もって でもって うっすら ときめき がらりと ぱったり
なおかつ みみっちい なによりも いやがうえにも

- 1、____作業のゆとりがほしい。以前は、やりようによっては5秒でも10秒でも息を抜けたのだが。
- 2、大人はまだ駅弁の蓋についた米粒を食べることはできる。が、子供はそれを____、貧乏だとさげすむだろう。
- 3、私が社長の息子だと分ったとたん、みんなの態度が____変わった。
- 4、異常気象のせいで、8月だというのにクーラーの売れ行きが____とまった。
- 5、チックタックという時計の音が夜のしじまに響いて、____私を眠れなくさせた。
- 6、現代の各種抗生物質特効薬は中国固有の理論によれば、一つとして毒を____毒を制する原則に外れるものはない。
- 7、すべてをお金____始末しようという彼の態度がどうも私には気に入らない。まさか金がすべての世の中ではないだろうに。
- 8、どれほど細心の注意を払って仕事をして、____偶発的事故を絶対に避けることは難しい。
- 9、高校からずっと憧れていた大学に受かったという知らせを見たその瞬間、私は胸の____を強く覚え、喜びが胸いっぱいにあふれた。
- 10、昨日まで何ともなかったお菓子に今日はもう____と黴が生えていた。

問題 次の言葉を使って、完全な文を作りなさい。(2点×10=20点)

- 1 ~につけては
- 2 ~でも
- 3 だに
- 4 それでいて
- 5 いくらなんでも
- 6 ~(ぬ)ともかぎらない
- 7 ~であれ
- 8 ~にせよ
- 9 ~というものは
- 10 ~としても

三 読解

問題 1 次の文章を読んで、その下線の引いた A、B、C、D 文についての質問に答えなさい。

(5 点 × 4 = 2 0 点)

都市化と問題点について

都市化とは、社会基盤が整備され、便利さが高まることだ。ガスや水道、電気などのライフラインが安定して供給されることで、安心して生活ができる。交通機関の発達や、道路の整備などにより、移動も容易になる。さまざまなサービスが提供され、暮らしも楽になる。このように、「便利さ」が都市化におけるキーワードとなる。

しかし、A 便利さを追い求めることにより、問題も目立ってきた。交通機関の発達は、渋滞や混雑を生み出した。遠くからでも短時間で移動できるため、交通機関を利用する人が増えたからだ。

サービスの提供が多様化するにつれ、そのサービスに依存しなければ暮らせなくなった。ライフラインが一度寸断されれば、その復旧をまたねばならない。B つまり、何かに依存しなければ生活できなくなってしまったのだ。

また、C 都市化における大きな問題として、人間関係の希薄化がある。隣に住んでいる住人が誰か分からず、自分の暮らしも、人に知られたくない。これは、サービスを受けることで、地域の連結を作る必要がなくなった弊害であるともいえる。最近では、性犯罪などにつながるという悪影響も現れてきた。

今後、このような都市化の問題点をすべて解消していくためには、特に人間関係の構築が重要となる。これが都市化の問題点をすべて解消してはくれなくとも、いざと言う時のために役立つだろう。

例えば、近所の人と通勤時間を合わせて、一台の車で何人かが一緒に通勤すれば、交通渋滞の緩和につながる。また、防犯体制についても、不審者を発見しやすくなるだろう。一人暮らしの高齢者がいれば、孤独死のような最悪の事態も防げる。

このように、D 都市化による問題は、人間関係の構築によって、少しずつでも解決できる。都市化のメリットを十分に享受しつつ、同時に発生する問題点を解消していくことが、今後、都市に住む住民の在り方だろう。そして、そのような動きを促進させるのが行政の仕事となるであろう。

問い A「便利さを追い求めることにより、問題も目立ってきた。」とはあるが、作者はどんな例を挙げてその問題の深刻さを述べたのであろうか。

問い B「つまり、何かに依存しなければ生活できなくなってしまったのだ。」とはあるが、「何か」を具体的なものを五つ以上挙げてください。

問いC「都市化における大きな問題として、人間関係の希薄化がある。」とはあるが、人間関係を希薄化させた例を三つほど挙げてみてください。

問いD「都市化による問題は、人間関係の構築によって、少しずつでも解決できる。」とはあるが、どんな構築をすればよいのか、自分なりの提案を出してみてください。

四 翻訳：

問題 次の日本語の古文を現代日本語に訳しなさい。 (12点)

「酔うと嫌なことを忘れる」

世には、心得ぬ事の多きなり。ともある毎には、まづ、酒を勧めて、強ひ飲ませたるを興とする事、如何なる故とも心得ず。飲む人の、顔いと堪へ難げに眉を顰め、人目を測りて捨てんとし、逃げんとするを、捉へて引き止めて、すゞろに飲ませつれば、うるはしき人も、忽ちに狂人となりてをこがましく、息災なる人も、目の前に大事の病者となりて、前後も知らず倒れ伏す。……

徒然草 吉田兼好著第百七十五段

問題2 次の日本語を中国語に訳しなさい。 (12点)

巡る季節に心が奪われ

「心が浮き立つのは秋が一番」と、誰でも言いそうで、そんな気もするが、心が空いっぱい広がるのは春の瞬間だ。鳥の鳴き声は春めいて、ぽかぽかの太陽を浴びた花畑が発芽すれば、だんだん春も本番になる。霞のベールで包まれていた花々の蕾が少しずつ開きかけた刹那の雨風に花びらは彗星のように散っていく。桜が毒々しく青葉を広げる頃まで、様々なことにふわふわして切ない。「橘の花の香りは昔のことを思い出す」という短歌もあったが、やはり梅の香の方が、記憶をフラッシュバックさせ、恋しく切ない気持ちにさせる。山吹の花が青春時代のように咲き乱れ、藤の花がゆらゆらと消えそうに咲いているのを見ると、記憶を忘却すること自体もったいなく感じる。……

(徒然草第十九段吉田兼好著・吾妻利秋訳)

問題3 次の短歌と慣用句を中国語に訳しなさい。 (16点)

- 1) 滝の音は 絶えて久しく なりぬれど 名こそ流れて なお聞こえけれ (4点)
- 2) 秋風に たなびく雲の 絶え間より 漏れ出づる月の 影のさやけさ (4点)
- 3) 寂しさに 宿を立ち出でて 眺むれば いづくも同じ 秋の夕暮れ (4点)
- 4) 足を洗う (4字) (1点)
- 5) 足を空に (4字) (1点)
- 6) 足が上がる (4字) (1点)
- 7) 足が出る (4字) (1点)

五 作文 (500字ほど) (30点)

テーマ： 万国博覧会について (議論文)